

2023 川越まつり EFT 英語観光ボランティア 実施報告書

NPO 法人英語の通じる街実行委員会

川越まつり事務局

NPO 法人英語の通じる街実行委員会（所在地：埼玉県川越市 理事長 谷島 賢）は、10月14日（土）・15日（日）に開催された2023年川越まつりにおいて、川越駅及び本川越駅の臨時観光案内所に訪れた外国人観光客に対し英語観光ボランティアを行いました。

14日は快晴で朝から多くの人出がありましたが、15日（日）は朝から冷たい雨が降り神幸祭も中止となるなど、客足は鈍い状況でした。お昼過ぎに天候が回復し、山車の巡行が再開された後はたくさんの人出がありました。2022年はコロナの影響が残り、観光客が24%、日本在住者が76%という割合でしたが、今年は観光客が66%、日本在住者が34%と比率が逆転しインバウンドによる観光が進んでいることを実感しました。



■実施概要

実施日時：2023年10月14日（土）・15日（日） 11:00～18:00

実施場所：川越駅臨時観光案内所、本川越駅臨時観光案内所

対応ツール：川越まつりパンフレット英語版、多言語MAP（英語/中国語/フランス語/ドイツ語）

英語観光ボランティア参加人数：延べ30名（川越駅16名、本川越駅12名、開催本部2名）

外国人ゲスト案内数：延べ**748**名（日本在住者**34%** 観光客**66%**）

2022年 延べ**733**名（日本在住者**76%** 観光客**24%**）

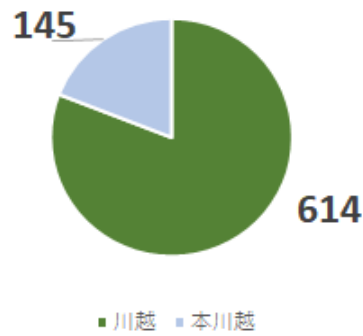
14日**446**名（川越駅397名、本川越駅49名） 2022年425名 2022年比**104.9%**

15日**281**名（川越駅220名、本川越駅61名） 2022年308名 2022年比**91.2%**

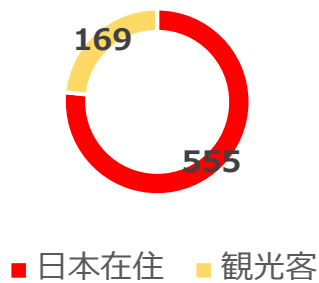
※15日（日）は雨天のため、神幸祭は中止となりました。

（従って、予定していた神幸祭での英語アナウンス対応はなくなりました。）

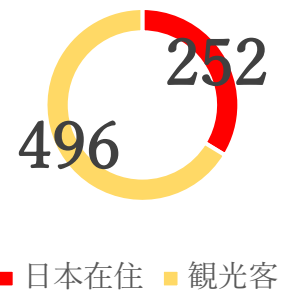
川越駅/本川越駅 案内数



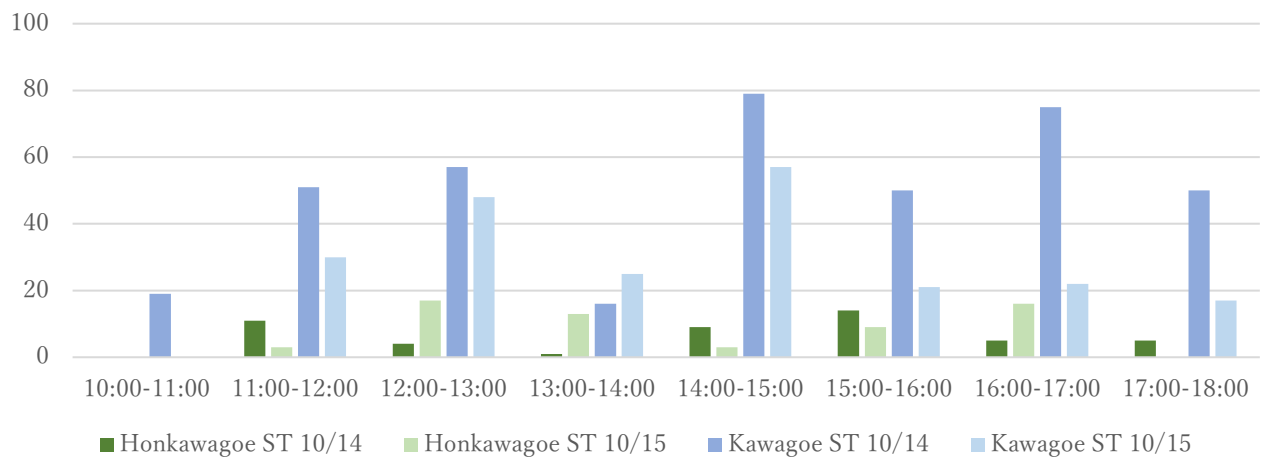
日本在住 or 観光客 (2022年)



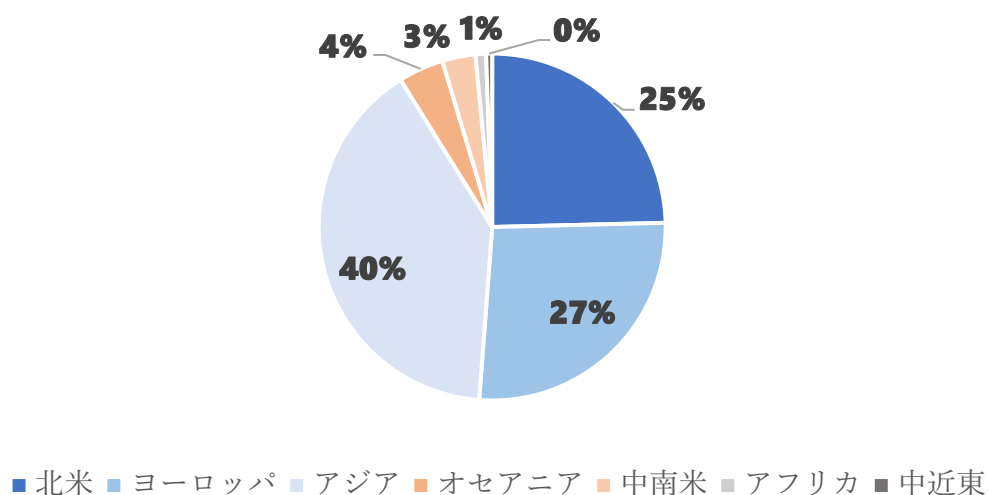
日本在住or観光客 (2023年)



時間別/駅別 来場者数



海外ゲスト来場割合（地域別）

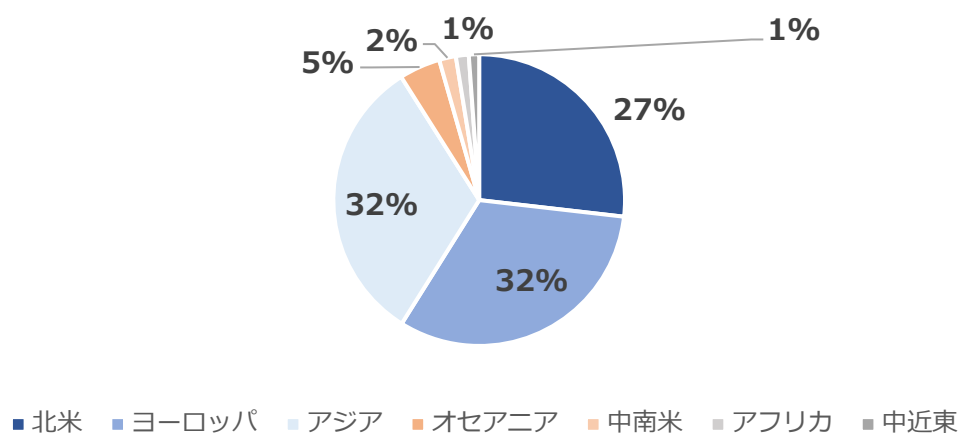


■来場が多かった国

- 1.アメリカ（140 人）
- 2.香港（54 人）
- 3.タイ（50 人）
- 4.フランス（49 人）
- 5.イギリス（39 人）
- 6.台湾（38 人）
- 7.中国（37 人）
- 8.フィリピン（36 人）
- 9.マレーシア（32 人）
- 10.オーストラリア（30 人）
- 11.スペイン（26 人）
- 12.ドイツ（21 人）
- 13.カナダ（19 人）
- 14.インド（18 人）
- 15.イタリア（16 人）
- 15.メキシコ（16 人）

全 47 か国

海外ゲスト来場割合（地域別） 2022年実績



■海外ゲスト来場国（全 47 か国）

アメリカ, メキシコ, カナダ, フィリピン, 香港, 中国, 台湾, 韓国, タイ, マレーシア, シンガポール, インド, インドネシア, モルディブ, ネパール, エジプト, ブルキナファソ, セネガル, スイス, フランス, イングランド, ドイツ, イギリス, イタリア, スペイン, チェコ, スウェーデン, ポーランド, ロシア, ウクライナ, ハンガリー, スロベニア, ルーマニア, オーストリア, フィンランド, ブルガリア, スカンジナビア, アイルランド, ノルウェー, オランダ, オーストラリア, イスラエル, ペルー, ブラジル, ジャマイカ, コロンビア, チリ

■海外ゲストへの主な案内内容

- ・英語版パンフレット、地図の手渡し
- ・一番街への行き方
- ・山車はどこで見ることができるか？ 宵山の場所はどこ？ アプリの登録方法。
- ・川越まつりの見どころは？
- ・鳶のはしご乗りをおすすめした。
- ・たこ焼きやお好み焼きなど、屋台のフードはどこで買えるか？
- ・氷川神社への行き方
- ・喫煙所はどこか？
- ・コインロッカーの場所（案内したが、朝から満杯だった）

■参加ボランティアからの声（抜粋）

○良かった点

- ・鳶のハシゴ乗りをおすすめしたら、興味をもっていただけました。
- ・かなりの数の外国人観光客の方と交流することができた。
- ・事前にメールで情報をいただけた。また当日も情報交換しながら、分からないことも確認できて良かった。
- ・6 ケースの出会いがありました。アメリカ、ドイツ、フランス、オランダ、横田基地、ほか。楽しくガイド出来ました。
- ・"昨年よりゲストの数が圧倒的に多かったです。午後は晴れたので良かったです。
- ・「English Information 〜」のボードがあったおかげで、人目につきやすかった気がします
- ・普段話せない方と交流できたこと。

○次回に向けての反省点・改善点

- ・ポスターの英語版の表記が漢字ではなく英語(KAWAGOE FESTIVAL)だとより案内しやすいです。スペイン語の地図も欲しいと言われました。また、日本語の地図の部数を増やしていただけたら良いと思います。
- ・まつりアプリの画面を表示するモニターが一台しかなく、他の観光客が立っている間は見せてあげることができなかったため、受付に EFT 専用のタブレット端末があると便利かもしれません。マストアイテムでないですが。
- ・"この度はボランティアの機会を頂き、ありがとうございました。二点ご提案させてください。
 - ①手持ちの紙:English Information Available という紙を持って立っていると、外国人からは何の情報なのか、無料かどうか分からないと思いますし、中華圏の方も多かったので、Kawagoe Festival's Free English/Chinese Brochure 等としても良いかと思いました。今時ただの案内の紙をもらってくれない人もいるので、案内アプリの QR コードをクビにかけるとか、外国人向けにプロモーションしたい店のお得なクーポン付きのビールを配るとか、もありかと思いました。
 - ②観光案内所とのコラボ:川越駅の正規の観光案内所等とコラボして、観光案内所前で案内するのが良いかと思いました。外国人からすると道端で何かが無料で配られるというのが本当に無料か？詐欺ではないか？と違和感がある人も少なくないと思いますし、自分たちがどういう立場で配っているのか怪しく思う人も少

なくないと思います。一方で、観光案内所のサポート要員として配っていれば、身なりも怪しくないと思います。今回最初の一時間半で 40 人程度案内しましたが、ほぼ全て川越駅観光案内所の入り口付近でパンフレットや案内パネルを見ていたり、待ち合わせしている外国人に声をかけたりかけられたりしたものです。その後観光案内所からクレームされたため、入り口付近を少し離れて通行する外国人に声をかけましたが、警戒されることも多く、残り 2 時間半で 10 人程度にしかありませんでした。観光案内所の方も入り口付近にいる外国人の方は案内できていなかったのも、コラボできればお互い win win だと思います。"

- ・日本語のパンフレットはもっとたくさん配布できたのですが、途中で市役所の方に「なくなると困るから」と、配布をすることをストップされました。結果的には大量なストックが残りました。昨年も同じでした。毎年、市役所の担当の方は変わるかと思うのですが、しっかり引き継ぎをしていただきたいです。
- ・英語で聞かないといけないのかと思ってしまう日本人がいたので、日本語でも良いですよ〜と分かるサインがあったら親切だったかな? と思います。本筋からはズレますけど。どうせならお役に立ちたいので。

○感想

- ・お客様から英語が上手と褒めていただき嬉しかったです。
- ・これからもさらに英語の勉強をして、ガイドのボランティアでお役に立てたらと思っています。
- ・百万灯祭りの時よりもたくさんの外国人観光客の方々と交流することができ、非常に良い経験となりました
- ・お天気も前半は悪かったですが、後半は人も増えて配りがいいがありました。川越まつりしか当面は参加できないですが、家庭の用事が落ち着いたら、講座などにも参加していきたいと思います。今後ともよろしくお願い致します m(_ _)m
- ・EFT のジャケットの貸与は良い。スタッフ的な格好なので声をかけやすいのと、日本人からもよく声をかけられた。また、EFT の活動に興味を持った人から話かけられ、紹介しておいた。
- ・川越まつりのこと(内容)を知らずにいらっしゃる方が思ったより多いので、まつりのご案内を短い言葉で的確に伝えられるように工夫したいです。楽しかったです。
- ・去年に比べて活気が戻り、あっという間に時間が過ぎました。あまり普段活動に参加できませんが、川越祭りは一度だけで完結するので、また機会があればお手伝いできればと思います。ありがとうございました。
- ・ゴミ箱がどこにあるかとトイレの案内が多かったかなと思います。山車の場所は山車ナビの方々の隣にいたので、有り難く利用させて頂きました。日本語ですが。
- ・はじめての活動で不安もあったが、チームの方々が親身に教えていただいたこともあり、楽しい気持ちでボランティアに参加できた。川越祭り自体はじめてであったが、はじめの 1 時間程度の下見で空気感やおすすめのお店などを知ることができた。実際に英語を使うと咄嗟に出てこない言葉があったり、テンポ感が合わなかったりと改善できる点が浮き彫りになったので、今後の課題としたい。今日の活動は自分自身にとってとても貴重な体験となり良い時間を過ごせたと思う。

